

## ザン丸プロジェクトの 目標と活動（アウトプット）

今回のプロジェクトは大きくわけて4つの活動（アウトプット）を計画しています。プロジェクト目標を達成するために実施する活動になります。今月はアウトプット1に関してお話しします。

目標：小規模農家における市場志向型営農が普及されている。

詳しくいうと

ザンビアの農家さんが丸森の農業生産技術を習得し、市場ニーズに沿った農産物の生産販売を協働したり情報共有したりすることで、地域づくりと生活収入の向上を目指す。



4 普及員の農業普及のサービス能力の改善

3 営農活動の記録

2 農産物生産の技術の習得  
(栽培・加工・保存)

1 農家が市場ニーズの把握をできるようにしている。

4つのアウトプット（活動）

前回プロジェクトの記録はこちら  
ザンビア農村部を現地レポート！  
<http://zam-maru.jugem.jp/>

ザンビア丸森 軌跡

検索





## 1. 農家が市場ニーズの把握をできるようになっている。

・農家が農産物生産に関わる課題やニーズをグループで話し合う。

・農家が市場関係者と話し、需要のある農産物を把握する。

・プロジェクトと普及員が農産物の生産と市場に関する情報をまとめる。



期待すること：

我々と普及員は農産物生産と市場に関する情報をまとめ、農家に伝えます。農家は情報を得て仲買商人など市場関係者とミーティングをすることで現状を把握することができます。出荷先を変えてみたり、今までとは違う作物を栽培してみることで、より効果的に現金を得ることができるようになり、さらに品目の多様化を図ります。また、グループで話し合っ情報共有することで、地域みんなが助け合う心が生まれます。



ザンビアってここ！  
地図見れます→



丸森でザンビア人普及員による研修も予定しております。コロナの流行状況を見て時期を決定いたしますので、しばらくお待ちください。

お問い合わせは耕野振興会まで 0224-75-2134